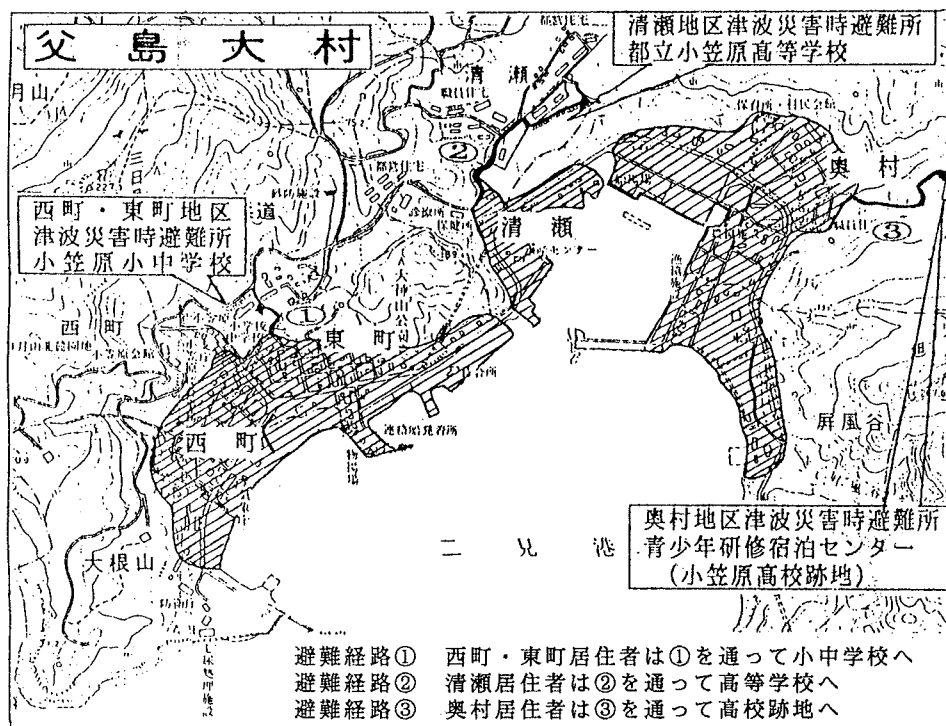


《避難経路地図》



避難命令が出たなら

安全な避難路を

水害発生時には通常と違った条件が重なります。日頃から心掛けていた安全確実な避難路を、利用するようにしましょう。

独断は危険

周囲の状況を総合的に判断する為に単独行動は慎み、みんなと一緒に行動しましょう。

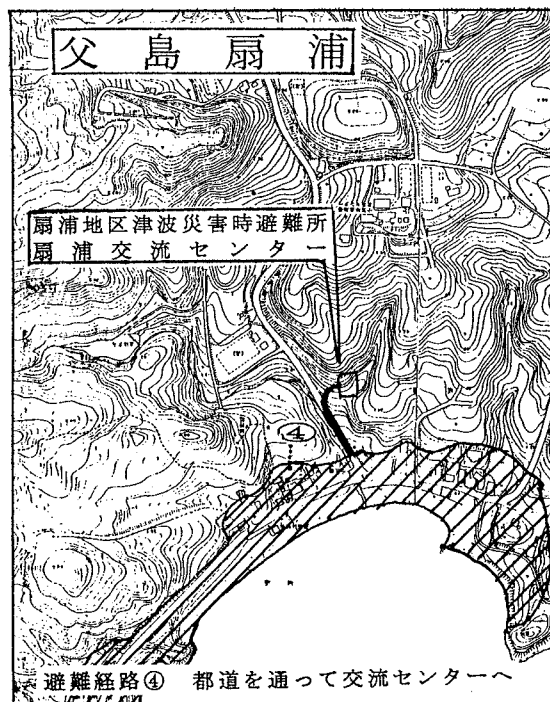
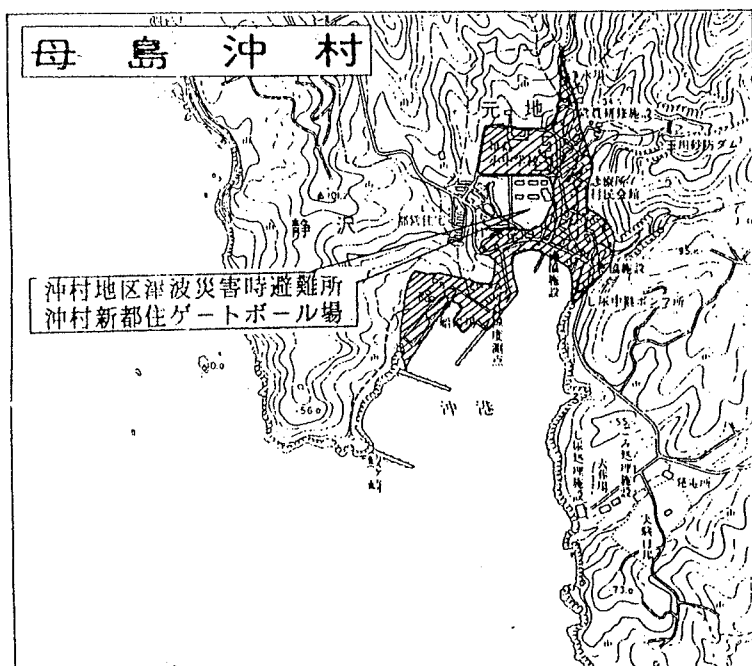
身軽になる覚悟を

人命尊重が第一です。荷物は最小限に。

弱者を優先に

お年寄り、病人、子供、婦人を優先的に避難させましょう。

災害発生想定地区



詳細についてのお問合せは

小笠原村役場 総務課 総務係 ☎ 2-3111

母島支所 庶務係 ☎ 3-2111

倒れている人をみたら(応急手当の手順)

1 肩を叩きながら声をかける



返事があれば
安心することばを
かける。

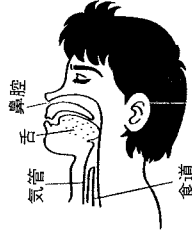
2 返事がなかったら



返事がなかったら
大きな声で
協力を求める。



口をあけて中を見る。
食べ物や吐物があれば
取り出す。



返事ができないということは……

意識を失っている。
意識を失うと舌が落ち込
んで息ができなくなる。

3 呼吸をしやすくする



あご先を引き上げ
頭をうしろにそらせる。

4 呼吸の有無を調べる



ほおを相手の口と鼻に近づける。
吐く息がほおに感じるか、
呼吸音が聞こえるか、また同時に
胸と腹が動くかを5秒間みる。

5 呼吸がなかったらすぐ人工呼吸



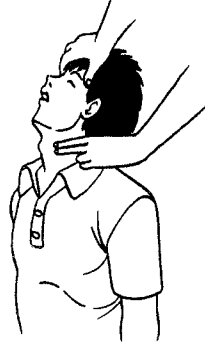
鼻をつまむ。

大きく口をあけて静かに
1回、息を吹き込む。



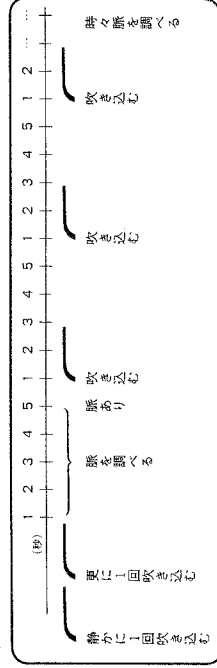
抵抗なく息が入れば
もう1回1.5～2秒
かけて息を吹き込む。

6 脈の有無を調べる



2回吹き込んだら頸動脈で
脈の有無を5秒間みる。

脈があれば、次の要領で人工呼吸を続ける。



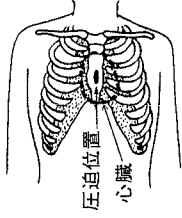
〈乳幼児の人工呼吸〉



乳幼児(1歳以下)は口と鼻を
一緒におおって3秒に1回、
息を吹き込む。

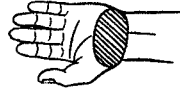
7 脈もなかったら心肺蘇生

心臓マッサージの圧迫位置

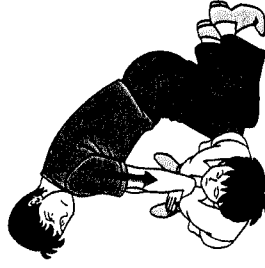


圧迫位置
心臓

圧迫位置に手を置く。

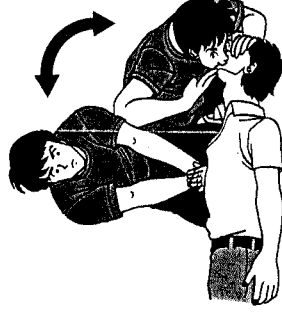


胸にあてる手の部分

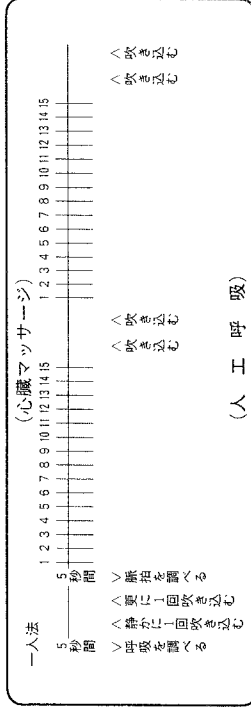


手を重ね、垂直に15回圧迫する。
(肘は曲げない)

圧迫のリズムは80～100回/分とする。
深さは3.5～5cmとする。



15回圧迫後、人工呼吸を
2回行う。この操作を次の
要領でくり返す。

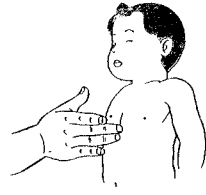


〈小児の心臓マッサージ〉

圧迫位置は成人と同様。
片手で毎分80回から100回
のリズムで圧迫する。
深さは2.5～3.5cmとする。

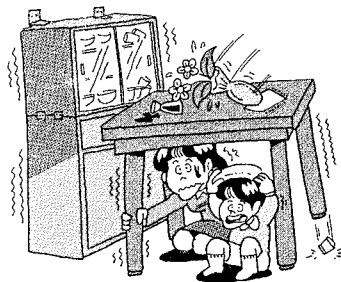


〈乳幼児の心臓マッサージ〉
中指と薬指で毎分100回から
120回のリズムで圧迫する。
深さは1.5～2.5cmとする。

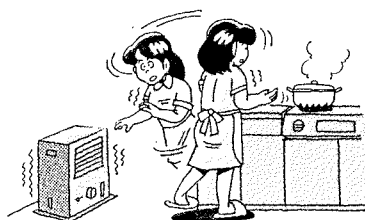


地震 その時10のポイント

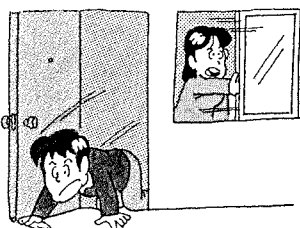
○グラッときたら身の安全



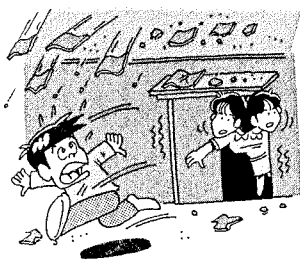
○すばやい消火 火の始末



○窓や戸を開け 出口を確保



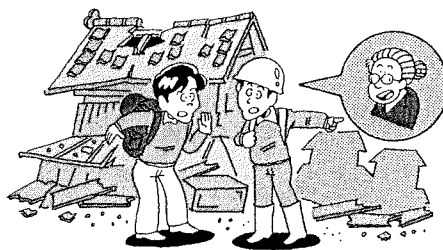
○落下物 あわてて外に飛び出さない



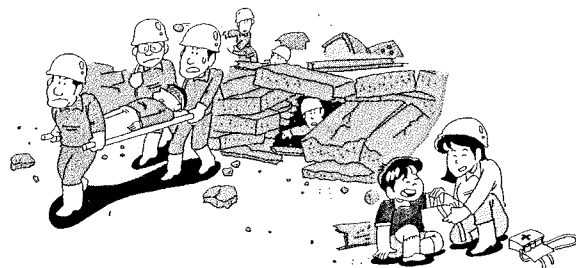
○室内のガラスの破片に気をつけよう



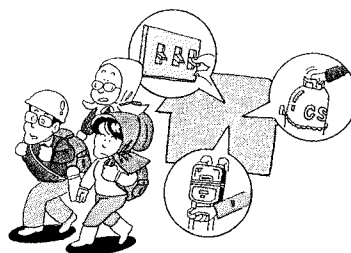
○確かめ合おう
わが家の安全 隣りの安否



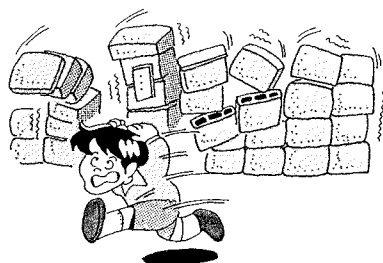
○協力し合って救出・救護



○避難の前に安全確認 電気・ガス



○門や塀には近寄らない



○正しい情報 確かな行動

